

今週の活動から



厚木市議会9月定例会議には、安保法制整備関連法案を廃案にしてほしいとの陳情が出ています。その委員会審議が9月11日（金）に行われ、残念ながら不採択となりました。議会としての採決は、国会閉会後の10月5日（月）となります。参議院での採決が間近かというこの時期、厚木市内では「戦争法案なんていらない！あつぎ市民パレード」が行われました。沿道の人たちも、温かい目で手を振ったり、会釈をしたり声をかけてくれたりと、国民の思いを、強く強く感じたパレードでした。（アンパンマンを先頭に横断幕を持つ 右：釘丸久子議員、左：栗山香代子議員）

市民福祉常任委
決算審査
9月25日（金）
釘丸久子議員

公共施設のアミューズメント集約の課題は 福祉、子ども、医療など49項目

一般会計

平成26年度の決算審査は各常任委員会の分割審査です。
釘丸久子議員は9月25日（金）
市民福祉常任委員会で次の項目について審査します。

地区市民センター事業||諸証明の
平日・土日休日の対応の状況は。
少ないところは、
広報紙等印刷配布事業||より多く
の市民に届けるための方策は。

男女共同参画支援託児サービス事
業||利用者の意見は。男女共同
参画の精神は引き継がれたか。
市民相談事業||相談の傾向は。相

文化会館維持管理事業||利用者の
要望への対応は。
平和都市推進事業||26年度に重視
したこととは何か。

市民ギャラリー維持管理事業及び
運営費||1981年にオープン
して34年、総括は。アミューズ
移るについて市民の意見をどう
反映させたか。

七沢自然ふれあいセンター||施設
老朽化に伴う改修は進んだか。
利用状況の変化は。

市民交流プラザ運営事業||開設1
年、利用者の声を受けて改善し
たことは何か。ギャラリーの防
音対策は。透明ガラスの目的は。

住民基本台帳ネットワークシステ
ム運用事業||利用状況は。
福祉総合情報システム管理事業||
具体的な活用状況は。情報保護
の対策はどうしているか。

国民健康保険事業特別会計繰出金
||目的は何か。法定外繰出しの
基準は何か。問題点をどうとら
えているか。

行旅死亡人等取扱事務事業||前年
度より増えている。状況は。
地域福祉コーディネーター配置事
業交付金||コーディネーターの
配置の目的と状況は。資格と具
体的活動は。

臨時福祉給付金及び子育て世帯臨
時特例給付金||対象者にすべて
支給できなか。支給方法改善の
検討は。

民生委員児童委員活動経費||忙し
すぎる要因は。活動日数、活動
費は。本来業務など。

高齢者の尊厳保持支援事業||成年
後見人の制度。具体的な事例は。
ひとり暮らし高齢者等支援事業||
配食サービスの実態。食事内容
の確認は。

ひとり暮らし高齢者等支援事業
(理髪はり、きゅう、マッサ
ジ助成事業)||利用の実態と変
更の理由は。

老人保養施設等利用助成金||見直
しの観点は。他の市の実施状況は。

健康スイミング事業||利用実態。
障害児者、高齢者の利用は。
子育て支援託児サービス事業||ア
ミューズのわだちもで実施。料金
と利用状況は。

留守家庭児童対策事業||待機児の
実態と解消への対策はどうか。
幼稚園送迎ステーション事業||利
用実態と費用対効果について。
民営化引継合同保育補助金||27年
4月の民営化に向けた合同保育
で留意したことは何か。合同保
育で見えてきたものをどう改善
したか。

DVV対策事業||実態と対応につい
て。荻野事件後、要保護児童対
策協議会などの変化。通報によ
る家庭訪問などの対応。夜間は
どうするか。DVへの対応など。
臨時保育士等賃金||臨時保育士の
割合、役割。なぜ臨時対応なの
か。

一時預かり事業||受入の流れと利
用実態。緊急の場合は。周知は。
児童館維持管理事業及び児童館運
営事業||おひさまタイムの実施
状況。維持管理の要求、対応シ
ステム。修繕の実績。

子ども会育成補助金||子ども会の
実態は。増減は。地域の異年齢
集団の活動推進の意義について。
七沢弁天の森キャンプ場維持管理
事業||NPOが撤退するまでの
状況、今後の検討は。土地・建
物の状況は。

厚木市議会現議員・元議員で「『安全保障 関連法案』の廃案を求める声明」を発表

声明の賛同者は次の通りです。（9月12日）

現議員 釘丸久子・栗山香代子・高田浩・
名切文梨・奈良握・望月真実

元議員 石井恒雄・大桃正子・柴田盛規・
関原康夫・長沢とよ・成田大信・
又木京子・松前 進・村井正光・
森屋駿義・脇島稔（アイウェオ順）